<うみの杜ニュース>　　２０２６年１１月

仙台うみの杜水族館

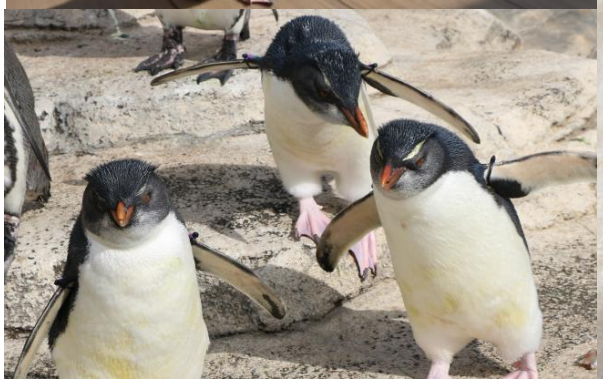
冬が来た！極地ペンギンの季節到来！！

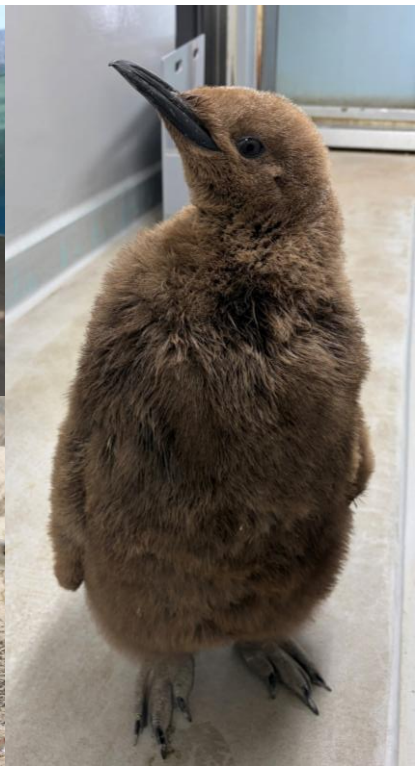
ペンギンパレード
&
オウサマペンギンのヒナすくすく成長中！

【２０２６年１２月１日（火）～２０２７年２月２８日（日）】

海と人、水と人との、新しい「つながり」をうみだす水族館『仙台うみの杜水族館』では、２０２６年１２月１日（火）～２０２７年２月２８日（日）の期間、仙台うみの杜水族館の冬の風物詩「ペンギンパレード」を開催いたします。今年生まれの３羽のミナミイワトビペンギンのこどもたちもパレードに初参加します。１２月１５日（火）には３羽の愛称発表イベントも開催予定です。また、今年の８月に生まれたオウサマペンギンのヒナもすくすく成長中！ふわふわの綿羽で覆われた今しか見られない貴重な姿をご覧いただけます。今年生まれのペンギンたちが大活躍する、寒い季節の今だからこそ楽しめるペンギンコンテンツが盛りだくさんです。







〈この報道資料に関する報道関係各位のお問い合わせ〉
仙台うみの杜水族館　小畑・佐藤・齋藤
TEL：022-355-2214　FAX：022-355-2225
hkj-su9.kouhou@seibugroup.jp
仙台うみの杜水族館公式HP　https://www.uminomori.jp

Seibu Group
でかける人を、ほほえむ人へ。

うみの杜で飼育している５種類のペンギンのうち、「**オウサマペンギン**」・「**ジェンツーペンギン**」・「**ミナミイワトビペンギン**」は、**寒い地域に生息するペンギン**です。そのため、これらのペンギンは通常、**「極地水槽」**と呼ばれる室温が約１１～１２℃に保たれている寒い屋内展示施設内でくらしています。

しかし、**東北の厳しい冬の寒さは、この極地水槽でくらしているペンギンたちにはぴったりの気候**。そこで、特別に冬の間だけ、**極地水槽を飛び出した ３ 種類のペンギンたちが、フンボルトペンギンたちとともに屋外展示場でくらしています**。

この機会に極地ペンギンたちの大きさや鳴き声、においなどをぜひご体感ください。





＼みんなでペタペタ！／

ペンギンパレード

オウサマペンギン・ジェンツーペンギン・ミナミイワトビペンギン・フンボルトペンギンたちが展示水槽を飛び出してお客さまの目の前をパレードします。今年８月に「３羽同時展示デビュー」で注目を集めたミナミイワトビペンギンのこどもたちもパレードに初参加！ペタペタと自由奔放に歩くペンギンたちのかわいらしい姿とともに、３羽の成長もご覧いただけます。





期　　間：２０２６年１２月１日（火）～２０２７年２月２８日（日）
時　　間：平日　１３:３０
　　土日祝および冬休み期間（１２月２６日～１月４日）　１０:３０／１３:３０
場　　所：２階　海獣ひろば

＜オウサマペンギンフォト＞

ペンギンパレード終了後、オウサマペンギンと一緒に記念撮影ができる「オウサマペンギンフォト」を期間限定で開催いたします。
オウサマペンギンの迫力を間近でご体感いただけます。



期　　間：２０２６年１２月1日（火）～２０２７年2月２８日（日）
時　　間：ペンギンパレード終了後実施
場　　所：２階　海獣ひろば
料　　金：１，０００円/枚

ミナミイワトビペンギンのこどもたち
“愛称発表イベント”開催決定！

ミナミイワトビペンギンのこどもたちの性別判明に伴い、ミナミイワトビペンギンの愛称発表イベントを開催いたします。発表は、2 つの愛称が書かれたカートにペンギンが 1 羽ずつ登場して、決定した愛称の上に立つ方式で行います。
イベント参加のお客さまには、3 羽それぞれの愛称を 2 択の中から予想していただき、3 羽すべての愛称の予想が的中した方には、限定ステッカーをプレゼントいたします。
発表後は、飼育員より各愛称に込めた思いをご紹介いたします。





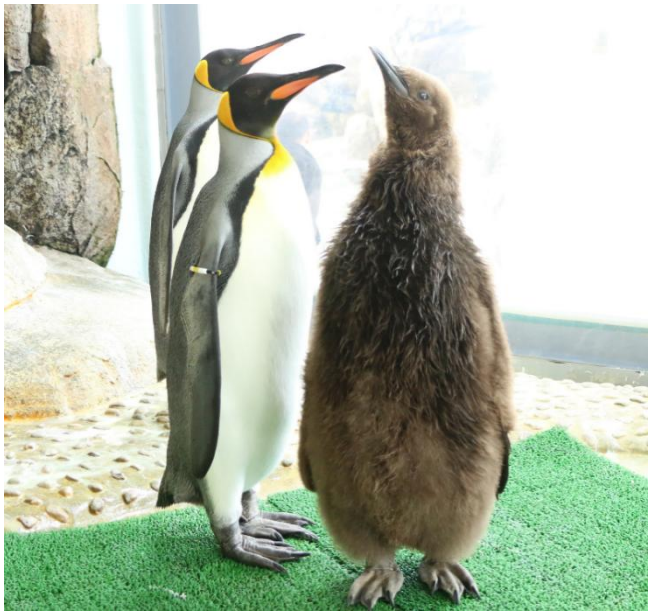
日　　程：２０２６年１２月１５日（火）
時　　間：１３:００～（１５分程度）
場　　所：２階　海獣ひろば
※愛称予想イベント参加券は１２:４５～配布いたします。

※鳥インフルエンザの発生状況により、イベントが中止となる場合がございます。

＼今しか見られない貴重な姿！／

オウサマペンギンのヒナすくすく成長中

仙台うみの杜水族館では、２０２６年８月６日に「オウサマペンギンのヒナ」が誕生しました。ヒナは誕生時、体重約２４５ｇでしたが、日に日に大きくなり現在は８㎏を超え、すくすく成長しています。ヒナはここからまだまだ成長し、２月上旬にはおとなペンギンと同じ大きさ（約１１㎏）になる見込みです。親ペンギンにごはんをねだったり、甘えたり、親ペンギンに羽繕いされたりする姿など大変可愛らしい様子を間近でご覧いただけます。うみの杜でオウサマペンギンのヒナのモフモフ姿が見られるのは、２０２１年以来５年ぶりです。



※写真はスタッフが展示場にて撮影（11 月 5 日）

モフモフの理由

オウサマペンギンのヒナは寒さに耐えられるように「綿羽」と呼ばれる柔らかい羽毛で覆われています。
この綿羽は生後半年ほどで抜けはじめ、撥水機能を持つおとなの羽へと生え替わります。大きくてモフモフのヒナは今しか見られない貴重な姿です。

オウサマペンギンのヒナ成長記録



生後０日
生まれた直後
（8 月 6 日撮影）



生後１３日
親ペンギンと
（8 月 19 日撮影）



生後約１か月
無防備に寝転がる姿
（９月４日撮影）



生後約２か月
体重測定の姿
（10 月 8 日撮影）



オウサマペンギン

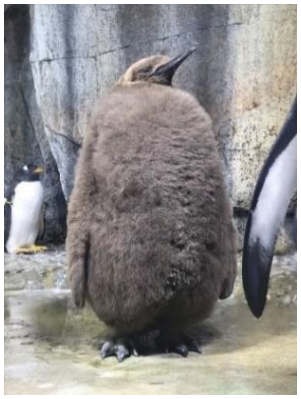
学名：*Aptenodytes patagonicus*　　英名：King Penguin

亜南極域に生息。小魚やエビ、イカなどを食べる。
通常１個の卵を産み、抱卵期間は約６０日。巣を持たず、
足の上で抱卵嚢（ほうらんのう）とよばれる腹部のだぶついた皮をかぶせて卵を温める。孵化後は５週間から６週間、足の上で育児を行う。



＜「大きすぎるヒナ」等身大パネル＞

オウサマペンギンのヒナの大きさを実際に体感できる等身大パネルが登場！実寸大のヒナの写真パネルと並んで写真撮影をすることができます。パネルは過去に「大きすぎるペンギンのヒナ」として話題になった、2018 年に生まれた「けやき」のヒナの頃の写真を使用しています。



期　　間：１２月１日（火）～モフモフの綿羽が生え替わるまで
場　　所：２階　海獣ひろば

＜モフモフ記念 「魚朱印」＞

「魚朱印」とは、神社やお寺で参拝の証としていただく「御朱印」に倣い、水族館で販売されている来館記念の印章のことです。
オウサマペンギンのヒナの成長をお祝いして、ヒナの綿羽のモフモフの期間だけに販売する、限定デザインが登場！生まれてから順調に成長し、貴重なモフモフ期を迎えているヒナとの出会いをかたちにできるプログラムです。



※イメージです。

期　　間：１２月１日（火）～モフモフの綿羽が生え替わるまで
時　　間：１０:００～最終入館時刻
場　　所：１階　プログラム受付
料　　金：３００円
所要時間：約５分

＜グッズも販売中！！＞

ミュージアムショップ「umimori shop」では
うみの杜オリジナルのオウサマペンギンのヒナ
のぬいぐるみを販売しています。
帰ってからもヒナのモフモフの姿をお楽しみ
いただけます。



場　　所：１階　umimori shop
販売価格：　2,100 円（税込）
※EC サイトでも販売しております。